

県政だより

2015年
春号

日本共産党和歌山県議団

和歌山市小松原通1-1 県庁内
TEL: 073-425-1138 FAX: 073-425-1143
ホームページ <http://www.naxnet.or.jp/~w-jcpken/>
E-mail w-jcpken@naxnet.or.jp

いのちとくらし大切にする県政へ



日本共産党県会議員

おくむらのり子

消費税増税、電気代値上げ などできびしさますます中小業者の 営業応援を

全国一小規模事業者の割合が高い和歌山県では「アベノミクス」の効果どころか、円安による燃料・電気代・原材料の高騰、消費増増税での消費の後退など、厳しい状況が続いています。日本共産党のおくむらのり子県議は、こうした実態を県議会でとりあげ、消費税増税を中止し、アベノミクスを転換させ、中小企業を応援しながら正社員をふやすことを求めました。



労働者のみなさんと懇談

憲法いかし、くらしまもる県政へ!

日本共産党

おくむらのり子

「アベノミクス」で実質賃金が連続マイナス

知事の見解ただす



▲県議会本会議で一般質問する、おくむらのり子県議

おくむらのり子県議は、「アベノミクス」で大企業や大資産家はうるおったが、実質賃金は16ヵ月連続で減少し、国民のくらしは少しもよくなっておらず、格差が拡大したことを指摘。このままアベノミクスを続けて和歌山の景気や県民の賃金、くらしが良くなると考えるかと県にただし、小規模事業者や商店街への支援を強化し正社員をふやすことを求めました。

商工観光労働部長は「県内の実質賃金指数は2年前より3ポイント減少」と答えましたが、仁坂知事は「安倍政権の政策について間違いはないと思う。効果がすぐにあらわれないので多少時間がかかるのは我慢しないといけない」との考え方をのべました。

2015年度予算への要望で 仁坂知事と意見交換



▲仁坂知事に予算要望書を手渡す、日本共産党県議団(右側)

214項目を要求

日本共産党県議団は、新年度予算に対する214項目にわたる要望書を提出。主な10項目について、仁坂知事と意見交換しました。

おくむらのり子県議が、医療費助成に精神医療と訪問看護を含めるよう求めたのに対し、仁坂知事は「検討したい」と答弁。当初予算案には8月医療費分から訪問看護が医療費助成にふくまれました。南海トラフや3連動など巨大地震が予想されるなか、住宅耐震改修の促進や、防災上放置できない空き家対策を求めたことに対しても知事は前向きな姿勢を示しました。

また、学校に非正規雇用の「定数内講師」が多い問題について知事は、「あっていいわけでない。教育委員会と相談しながらやっていきたい」と答えました。



▲県民のみなさんの要求を聞くおくむらのり子県議(中央)

自治体の女性非正規職員のはたらく環境改善を

おくむら県議は、自治体ではたらく女性の非正規職員がおかれている環境について質問。7月の総務省通知「臨時・非常勤職員及び任期付職員の任用等について」を生かし、県・市町村の女性の非正規職員が産前産後休暇や育児休業がとれるように、はたらく環境を改善することを求めました。



消費税の再増税は **キッパリ** 中止を 社会保障充実の財源示す

昨年4月に増税された消費税が県民生活に重くのしかかっています。

日本共産党県議団は、消費税10%への再増税は先送りではなくキッパリと中止すべきと主張。負担能力に応じた税負担や国民の所得を増やす経済改革で、社会保障充実と財政再建は可能だと訴え、知事の見解を求めました。

仁坂知事は、景気の状態をみれば「安倍総理の再増税延期の判断は妥当」としましたが、再増税については「政府が適切に判断する」とのべるにとどまりました。



子ども医療費無料化の拡充、住宅・店舗リフォーム助成求める

日本共産党県議団はその他、子ども医療費無料化の拡充や、住宅・店舗リフォーム助成を始めること、介護・高齢者福祉・保健施策の充実、中小企業を応援し雇用を拡大すること、農林水産業を基幹産業に位置付け振興をはかること、教職員定数を改善し少人数学級を拡大すること、原発再稼働に反対し自然エネルギーを促進することなどを求めました。



南海市駅前への公衆トイレ設置を 市と県での解決求める

おくむらのり子県議は、南海和歌山市駅前にトイレがなく、スーパーと地下食堂が閉まっている時間帯は使用できないことを指摘。和歌山市に公衆トイレ設置要望署名を渡したことを紹介し、観光振興や高齢者・障害者の方にとって利用しやすい駅前にするためにも、公衆トイレの設置について市と県が一緒になって解決していくことを求めました。



2014年の主な活動をふり返って



1月

特別委員会で沖縄県を視察



4月

介護事業所で職員さんと懇談



2月

紀北支援学校を視察



6月

県防災航空隊を視察



7月

飲食店経営者さんと懇談



11月

母親大会連絡会の対県交渉



8月

医療機関を訪問し懇談



12月

福祉環境委員会で質問